

目次

巻頭のことば

山口 博……………1

I

われここに立つ——良心について考える

月本 昭男……………7

九・一一および三・一一をめぐるディスコースの社会学的な含意について

土方 透……………27

聖書の「真実」——研究の何がおもしろいか？

関根 清三……………41

II

映画と第二世界——アメリカ、ロシア、日本の映画

畠山 宗明……………65

江原万里論——憂国とキリスト教

松井慎一郎……………87

III

みことばの種がまかれて

田部井道子……………105

IV

全学礼拝奏楽奉仕を通して
より豊かな礼拝を目指して——奏楽者の視点から
導きと賛美

山田麻有美……………113
浦沢 如希……………119
柏倉 桃子……………123

V

出会いに働かれる神
ミッシヨンスクールからみた伝道の可能性…一考察
兄弟たち、わたしたちのために祈ってください

中村 謙一……………129
高橋恵一郎……………133
百武真由美……………159

VI

H・B・ストウの『アングル・トムの小屋』におけるエヴァのキリスト教について

森田美千代……………167

VII

聖学院大学 政治経済学部
ヴェリタス祭 第二回公開シンポジウム……………

……………(3)

著者紹介……………

……………(93)